

- 1 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？
- 2 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 3 儒教が百済から五経博士によって日本へ伝えられたとされる時期は何世紀頃？
- 4 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？
- 5 土器が使われるよりも前、人々が狩りや採集をして暮らしていた時代を何という？
- 6 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？
- 7 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？
- 8 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 9 古代エジプトの王の墓としてつくられた、四角すいの形をした巨大な建造物を何という？
- 10 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？
- 11 イスラム教の創始者であるムハンマドが、唯一の神としてその教えを説いた存在を何という？
- 12 中国文明において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた占いの結果から生まれた文字を何という？
- 13 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？
- 14 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 15 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 16 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？
- 17 エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？
- 18 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？
- 19 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？
- 20 旧石器時代には使われず、次の縄文時代から作られるようになった、煮炊きに用いる道具を何という？
- 21 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。		奴隷制	☐
2	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。		打製石器	☐
3	6世紀初めに百済から五経博士が渡来して儒教が伝えられ、やや遅れて仏教の経典や仏像も伝わったと考えられています。		6世紀	☐
4	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。		ウンマ	☐
5	この時代の人々は、石を打ち欠いて作った「打製石器」を道具として使い、群れで移動しながら動物を狩ったり、木の実などを集めて生活していました。		旧石器時代	☐
6	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。		のろし	☐
7	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。		アウグストゥス	☐
8	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。		インダス川	☐
9			ピラミッド	☐
10	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。		ミラノ勅令	☐
11	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかには神なし」と説きました。		アッラー	☐
12	甲骨文字は、占いの内容や結果を亀の甲羅や牛の肩甲骨に刻んだものです。		甲骨文字	☐
13	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。		モスク	☐
14	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。		ヒエログリフ	☐
15	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。		象形文字	☐
16	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。		万里の長城	☐
17	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。		太陽暦	☐
18	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。		遊牧民	☐
19	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、五経博士を置いて儒学を学ぶ学校（太学）を設け、儒教を社会の規範としました。		武帝	☐
20	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。		土器	☐
21	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。		弥生時代	☐

言えなかった用語ノート